



記者発表資料

2025年11月19日

都市計画課

真鶴町スマートコンセッション
『旧土屋邸の未来を考える!』
～事業者育成型公募プログラムの開始～

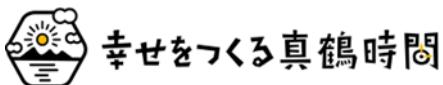
旧土屋邸は石材業で栄えた土屋家の旧宅であり、昭和61年から閉館に至るまで、美術工芸品や生活用品のほか、真鶴の主要産業である漁業や石材業で用いる道具など千点にのぼる資料を展示する民俗資料館として町民に親しまれてきました。しかし、建物自体の老朽化と維持管理コストの課題に直面し、新たな活用方法検討のため2024年9月末をもって閉館となりました。

昨年度から、本建物の保存や利活用について、様々な議論を行い、事業者を公募する条件をまとめることができ、いよいよ利活用いただける事業者を正式に募集することとなりました。公募の詳細については、別添チラシのとおりです。

※取材を希望される方は、下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先

都市計画課長 多田 英高 電話:0465-68-1131 内線 2233



あなたの事業を伴走します
真鶴町ではじめませんか

真鶴町スマールコンセッション

エントリー

12/13
(土)

募集締切

旧土屋邸の未来を考える ～事業者育成型公募プログラム～

事業者育成型公募プログラムとは

「事業育成型公募」とは、自治体が一方的に条件を決める従来の公募とは異なり、単に応募者を募って終わりではなく、選ばれた事業者が地域で継続的に活動できるよう地域ぐるみで伴走支援を行う仕組みです。

自治体に加えて、地元企業・地域金融機関などが連携し、エリアの新しい事業者を生み出します。

さまざまなジャンルの専門家や企業が「メンター」となって支援していくのも大きな特徴。

旧土屋邸という町の資産を次の世代へつなぐために、地域とともに未来を描いてくださる事業者を募集します。

■ 旧土屋邸について

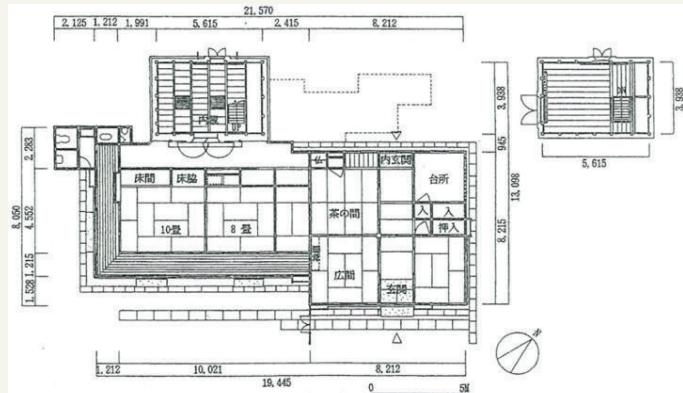
真鶴町のまちなかに佇む、昭和初期に建てられた旧真鶴町民俗資料館（旧土屋邸）。石材業で栄えた土屋家の住まいとして、町の文化や暮らしを今に伝える建物です。

長年親しまれてきましたが、老朽化により2024年に閉館。

現在、町とエンジョイワークスが連携し、地域の皆さんとともに新たな活用に向けて、検討を進めています。

- 所在：足柄下郡真鶴町岩596
- 竣工年月：主屋：大正震災後 蔵：明治期（詳細な竣工年月は不明）
- 構造：木造
- 規模：平屋建て
- 建築面積：197.11m²
- 延べ面積：225.31m²
- 敷地面積：800.26m²
- 規制等：第1種居住地域、真鶴町まちづくり条例

※出典元：神奈川県近代和風建築調査報告



1階・2階平面図



こんな方のエントリーをお待ちしております！

- 真鶴町で事業をはじめたい方
- まちの誰かと一緒に事業を考えている方
- 地域にひらかれた事業を目指している方
- 今後、独立・起業を検討している方

＊ ご興味もしくはご不明点がある場合は
お気軽にお問い合わせください！ ＊

※エントリーは12/13(土)まで

公募の詳細や
エントリーは
こちら



主催：真鶴町

神奈川県足柄下郡真鶴町岩244番地の1

0465-68-1131

運営：株式会社エンジョイワークス

神奈川県鎌倉市由比ガ浜1-3-1 2F

0467-53-8583

事業者公募要件を町民のみんなで考えました

真鶴町がこれから新たな事業者を正式に公募していきます。

それにあたり、地域の想いをベースにした“公募要件”を、町民自身が考えておくことが大切だと考えています。

これまでのワークショップで「旧土屋邸を未来につなぐために」をテーマに、

町民のみんなで意見を出し合い、8つの公募要件を作り上げました！

8つの公募要件

1.

歴史と文化を受け継ぐ

旧民俗資料館としての歴史的・文化的価値を尊重しよう。

2.

続けられるしきみをつくる

公共性を保ちつつ収支の安定を確保。責任体制・手順を明確に。

3.

地域とつながる

町民・観光客・事業者が自然に集う「人だまり」を生み出す活動を。

4.

真鶴らしさを生かす

(歴史・文化・自然・漁業など) 真鶴の暮らしの美意識を感じられる体験やコンテンツをつくろう。

5.

外に開き、内を豊かにする

町外の人材・知恵・資金を巻き込み、広く発信しながら町民自身が再び真鶴の価値を再発見できるようにしよう。

6.

建物や敷地を大切に扱うこと

物件を丁寧に保存・活用し、文化財登録等の判断があった際にはその実施に協力すること。

7.

町とともに運営する

町民と行政・事業者が対話し、誇りを育む協働体制をつくる。

8.

見守り育てる

運営開始後、町民と行政・事業者が対話し、誇りを育む協働体制をつくろう。

10/13～10/31まで「町民が大切だと思う公募要件」のアンケートを実施しました。

★は多く票を集めた3つです。

事業者育成型公募プログラムの流れ

真鶴町の先輩たちがあなたの事業・開業に向けてサポートします

まちで活躍する各分野の専門家があなたの挑戦を応援します。

■ プログラムの流れ *エントリーから開業までサポートします*

12/13(土)まで

エントリー

募集開始 11/14(金)

12/13(土)

プログラム説明会

12/20(土)

第1回
メンタリング

1/17(土)

第2回
メンタリング

2月～3月

最終審査

3月以降

開業準備

*スケジュールは予定となります。状況に応じて適宜変更となる可能性がございます。

■ 応募方法 右記のQRコードよりエントリーして下さい>>>

皆さまからのエントリーをお待ちしております

旧土屋邸あなたの事業を実現しませんか

プログラム説明会にご参加ください



エントリーはコチラ

エントリー
12/13
(土)
募集締切

■ 応募資格

- 想いのある、個人、団体、企業、グループが応募できます。
- 未成年者は保護者の同意を得た上で応募してください。
- 応募された場合、保護者の同意があったものとみなします。
- 法令違反や人権侵害、公序良俗に反するもの、特定の政党・宗教の支持を目的とするもの、暴力団またはその関係者が関与するものはエントリーできません。